

平成30年3月13日

御嵩町長 渡邊公夫様

御嵩町新庁舎建設検討委員会
委員長 辻 充孝



御嵩町新庁舎建設検討委員会報告書

本委員会では、新庁舎の導入機能について議論を重ねてまいりました。これまでに行ってきた検討についての経過を別紙のとおり報告します。

◆検討委員会のスケジュール

第1回委員会(北庁舎3階大会議室) 平成29年9月7日(木)19:00~	・委員委嘱、委員長・副委員長選任 ・町長挨拶 ・報告事項…検討委員会スケジュールについて 庁舎の現状と建替えの経緯について 新庁舎に求められる機能等について
第2回委員会(北庁舎3階大会議室) 平成29年10月23日(月)19:00~	・検討事項…新庁舎に求められる機能等について (ワークショップ)
第3回委員会(北庁舎1階保健指導室) 平成29年12月14日(木)19:00~	・検討事項…取りまとめ ・意見交換

◆検討委員会委員

学識経験者(1名)	辻 充孝	岐阜県立森林文化アカデミー 准教授
識見者 (4名)	黒川 哲	一級建築士
	知久 慎一郎	一級建築士
	河方 智之	可茂森林組合 職員
	藤田 正樹	建築部門
各種団体の代表者 (3名)	山口 健	防災リーダー会 会長
	松浦 好子	商工会女性部 部長
	谷口 純子	福祉部門
公募委員 (3名)	中川 洋二	
	大葉 浩子	
	西田 龍人	
町 事務局	伊左次 一郎	総務部長
	森島 嘉人	企画調整担当参事
	須田 和男	総務防災課長
	木村 公彦	庁舎整備係長
	成瀬 達也	庁舎整備係員

1. 経過

①ワークショップでの検討

本委員会において、新庁舎に検討委員のアイデアや意見をより活かすために、ワークショップを開催しました。ファシリテーターの進行のもと、御嵩町に関わる様々な立場の委員が庁舎に求められる機能や現庁舎の課題について討議しました。



第2回新庁舎建設検討委員会の様子

②意見の集約及び導入機能の検討

ワークショップ結果と現庁舎の課題を基に新庁舎の導入機能を以下のとおり分類し、導入機能案についてさらに活発な議論を重ねてきました。

1. 災害対策拠点機能
2. 町民サービス機能
3. 町民交流活動機能
4. 行政執務機能
5. 議会機能
6. 環境共生・省エネルギー機能



第3回新庁舎建設検討委員会の様子

2. 新庁舎建設検討委員会での検討結果

新庁舎に求められる導入機能についての検討委員会の意見は以下の通りです。

(1) 災害対策拠点機能

①災害対策本部スペース

- ・庁舎は、災害時に応急対応、復旧・復興の活動拠点となることから、災害対策本部として構造上十分な安全を確保し、必要な機能と広さを確保して欲しい。
- ・マンホールトイレやかまどベンチ等、災害時に避難場所として利用できる屋外広場を整備して欲しい。

②防災備蓄スペース

- ・食料や飲料水等の備蓄、災害物資を保管する十分なスペースを確保して欲しい。

③ライフラインのバックアップ機能

- ・3日以上連続運転が可能な自家発電装置、電力供給の多重化、太陽光発電や蓄電池、雨水の活用等、ライフラインが途絶えた場合でも通常業務や災害支援活動の持続が可能な計画として欲しい。

(2) 町民サービス機能

①窓口スペース

- ・明るく開放感のある、利用しやすい窓口スペースが良い。
- ・町民の利用頻度が高く町民サービスに直結する窓口は1階部分に配置し、利用者目線に立った計画として欲しい。
- ・来庁者の相談内容、特性に合わせて、車椅子対応のローカウンターやハイカウンターを適正配置された方が良い。
- ・案内表示は、高齢者や障がい者等、誰もが見やすく、また、来庁者の利用目的に応じた分かりやすい表示に統一して欲しい。

②相談スペース

- ・プライバシーに配慮した相談室等を設置し、相談窓口機能を充実させて欲しい。

③駐車スペース

- ・高齢者や障がい者等にも配慮した、誰もが止めやすく利用しやすい駐車場を計画して欲しい。
- ・高齢者や障がい者等が雨天時でも利用しやすい駐車場計画が良い。

④その他スペース

- ・高齢者や障がい者等誰にでもわかりやすく利用しやすいユニバーサルデザインを取り入れて欲しい。
- ・エントランスから一目でわかる位置にエレベーターを設置し、バリアフリーに対応した計画が良い。
- ・ベビーベッド等を設置したキッズスペースを配置し、誰もがゆっくり快適に過ごせるよう配慮して欲しい。
- ・明るく利用しやすい多目的トイレを各階に設置して欲しい。

(3) 町民交流活動機能

①町民協働・交流スペース

- ・町民交流スペースとして町民ホールを整備して欲しい。
- ・広場やベンチを設置し、町民交流やにぎわいの生まれる場を整備して欲しい。
- ・来庁者が落ち着きとゆとりを感じるロビースペースを確保して欲しい。
- ・カフェや売店、ATMの設置を検討して欲しい。

②町民活動展示スペース

- ・町民が制作した作品等を展示できるロビースペースがあると良い。

③多目的スペース

- ・町民が多目的に利用できる空間を整備して欲しい。

④行政情報提供スペース

- ・町政、町民活動地域や観光に関する情報、資料等を閲覧、提供できる場があると良い。

(4) 行政執務機能

①執務スペース

- ・将来の執務空間の変更に対応できる平面計画が良い。

②会議・打ち合わせスペース

- ・目的に合わせた大小の会議室・打ち合わせスペースを整備して欲しい。

(5) 議会機能

①議場・傍聴席スペース

- ・傍聴しやすく、町民に開かれた雰囲気の良い議場が良い。
- ・障がい者や高齢者等誰でも利用しやすく適切な数の見やすい傍聴席を設置して欲しい。

(6) 環境共生・省エネルギー機能

①省資源・省エネルギー機能

- ・自然環境負荷低減のため、自然採光・通風のほか、雨水利用や、太陽光発電・燃料電池・蓄電池など再生可能エネルギーを積極的に利用して欲しい。
- ・省エネルギー技術を採用し、環境負荷の低減を図って欲しい。
- ・燃料電池車や電気自動車に対応した充電スポットや水素ステーションを設置して欲しい。
- ・省エネルギー設備と高効率な設備の運用を合わせメンテナンスコストを削減して欲しい。
- ・屋根は雨漏りしないシンプルな形状とするなど劣化の軽減を図り、維持管理費を抑制して欲しい。

②緑化の推進

- ・環境負荷低減のため、可能な部分で敷地内緑化等を検討して欲しい。

③森林資源の循環利用

- ・森林資源の域内循環の促進を図るため、積極的な木材の利用を検討して欲しい。

3. 今後の新庁舎建設について

上記の導入機能案を基本構想・基本計画に反映していただきますようお願いいたします。